

東京都都市づくり公社 第27回評議員会議事録

- 1 開催日時 令和6年3月29日（金）
午前10時から午前10時40分
- 2 開催場所 京王プラザホテル八王子 4階 宴
東京都八王子市旭町1-4-1
- 3 評議員の現在数 17名
- 4 定 足 数 9名
- 5 出席評議員 9名
評議員 伊藤 祥広 評議員 東村 邦浩 評議員 清水 登志子
評議員 須山 卓知 評議員 只腰 憲久 評議員 小川 健一
評議員 吉川 徹 評議員 山本 卓 評議員 竹内 直文
- 6 出席役員 8名
理事長 長谷川 明 理 事 柳川 裕幸 理 事 荒井 俊之
理 事 大谷 繁 理 事 高橋 豊 理 事 古川 和子
理 事 加藤 仁美 監 事 若月 雅
- 7 その他出席者 9名
黒田総務部長、藤野区画整理部長、大塚下水道部長、高橋事業推進部長、
宮原内部統制改革担当部長、五嶋都市づくり調査室長、岡田安全管理・調整
担当部長、若月特命担当部長、須崎特命担当部長
- 8 議 題
第1号議案 令和6年度公益財団法人東京都都市づくり公社事業計画及び
予算について（案）
第2号議案 評議員及び役員の報酬等に関する規程の一部改正について（案）

9 議事の経過及びその結果

(1) 定足数及び議長

事務局より、評議員総数 17 名のうち 9 名が出席し、定足数を満たしていることを報告した。

長谷川理事長の挨拶の後、評議員間の互選により只腰評議員が議長に選出される。

只腰議長が議長以外の議事録署名人について、山本卓評議員及び竹内直文評議員を議事録署名人とすることを諮り、了承を得た。

(2) 第 1 号議案 令和 6 年度公益財団法人東京都都市づくり公社事業計画及び予算について（案）

総務部長が、令和 6 年度公益財団法人東京都都市づくり公社の事業計画（案）及び予算（案）について説明した。

議長が意見等の有無を確認したところ、評議員から以下の質問・意見等があった。

（質問）

来週からは令和 6 年度になり、働き方改革が本格化する。公社も 200 億以上の資金を建設会社に発注していると思うが、建設会社におかれても残業時間の規制等々、そういう動きが現実化してくる。特に中小企業にとっては、週休 2 日制を実施していくことが実質的な労働時間の縮減につながるものと考えている。1 点目の質問だが、公社の事業で発注している仕事のうち、週休 2 日制、週 5 日労働、それをやっている企業の割合はどのぐらいなのか。

もう 1 点。週休 2 日にするとどうしても労働日が減るので、工期が延びるとか、重機の損料が増えるとか、発注側としてもそういう工期、工費の増工が見込まれるわけだが、その辺に關しての公社の取組、あるいは今後の取組について伺いたい。

（回答）

1 点目の週休 2 日等の割合は、現状を把握していない。

2 点目の週休 2 日の工事費増工等についての対応は、国土交通省から 3 月に、そうしたことについて発注側がきちんと計上するようという通知が出ており、私どもとしても今後、国、東京都の対応等を踏まえ、適切に対応してまい

る所存である。

(意見)

都市づくり公社が担ってきた土地区画整理事業や下水道事業の中には住民の願いに応えるものがある一方で、今回挙げられている都市機能更新事業の中には特定整備路線のように住民の反対があって、まだ合意が得られていない事業が含まれている。そういう中で用地取得事業を進めていくことには賛同できないので、1号議案については採決をしていただきたい。

説明終了後、議長が採決を求め、挙手多数により原案どおり可決。

(3) 第2号議案 評議員及び役員の報酬等に関する規程の一部改正について(案)

総務部長が、評議員及び役員の報酬等に関する規程の一部を改正することについて説明した。

説明終了後、議長が採決を求め、出席評議員全員一致で原案どおり可決。

以上により、東京都都市づくり公社第27回評議員会の議事を全て終了し、午前10時40分閉会した。